

LMO

Autumn

秋号の主な内容

支部長リレーコラム	2
人物紹介	3
各地の職場から	4
トピックス①	5
<small>4年ぶり開催！三沢アメリカンデーで募集周知活動（三沢支部）</small>	
ティータイム.....	6
トピックス②	7
<small>独立記念行事－米海軍佐世保基地で募集周知活動を実施（佐世保支部）</small>	
わが支部の顔	8
支部行事予定	9
Information	10～12

LABOR MANAGEMENT ORGANIZATION

vol 86 2023.10



永興寺の紅葉（山口県岩国市）



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】

支|部|長|リ|レ|ー|コ|ラ|ム

三沢市の魅力



三沢支部長 瀧沢 正博

本年4月から、三沢支部の勤務となり、初めての単身赴任（東北防衛局（宮城県仙台市）平成27年4月～平成29年3月）以来2度目の単身赴任をしています。

再度の東北勤務ということでどうやら東北に縁があるようです。

4月に赴任した際は、予想をしていなかった寒さにびっくりし、急遽暖房用品を購入することになりました。

さて、コロナ禍も落ち着きを見せ始め、近年中止されていたイベントが三沢市でも開催されるようになってきました。

6月「三沢アメリカンデー」（詳しくは5ページのトピックスで紹介）、7月「三沢七夕まつり」、8月「三沢まつり」、9月「三沢基地航空祭」、10月「ハロウィンフェスタ IN MISAWA」など、日本らしい伝統の祭りもあれば、アメリカの文化を感じるイベントも開催され、市民、日本各地からの観光客や米軍三沢基地のアメリカ人等の日米交流が行われ、友好が深められています。

三沢市で生活している中ででの楽しみは食事です。地域柄魚介類が有名ですが、特に平目や鯛といった白身魚のどんぶりは絶品で、一時期支部近くのお店に毎日通うほどやみつきになりました。

また、ラーメンのお店も市内にたくさんあり、三沢名物のパイカ（豚バラ軟骨）を使用した「パイカラーメン」などその日の気分ですんならラーメンを楽しんでいます。

市内には10カ所の温泉施設があり、寒い冬を迎えた際には温泉巡りを楽しみたいと思っています。

他にも「青森県立三沢航空科学館」、「三沢市寺山修司記念館」、「小川原湖」、「三沢ビードルビーチ」等の魅力ある施設や自然が三沢市にはあります。

青森県にお越しの際は、是非、三沢市に足を運んでみてはいかがでしょうか。



三沢まつりの山車



青森県立三沢航空科学館

横須賀製鉄所と技師ヴェルニー



横須賀支部長 藏本 佳伸

横須賀支部のある横須賀市には、日本初の近代的な総合工場であった横須賀製鉄所（造船所）がありました。江戸時代末期、開国した幕府は、近代的な造船所を建設する必要があり、フランスに協力を依頼します。

当初、米国に建設協力を要請しましたが、米国は南北戦争が起きており協力を拒まれました。そのような中、ナポレオン3世によって当時27才のフランス人技師フランソワ・レオンス・ヴェルニーが日本に派遣されます。ヴェルニーは、建設地の選定、設計、建設工事を指揮し、米海軍横須賀基地が位置する場所に、1865年（慶応元年）から建設が始まりました。

このとき造られた石造りのドライドックは、今も現役に働いています。建設に当たってはそれまでの尺貫法ではなく、日本で初めてフランス式のメートル法が使われました。

働く人の労働時間も夜明けから日没までといった曖昧なものから、日本で初めて時計で管理し、午前6時30分から午後5時30分とされ、日曜日を休日としました。

同じく設立された学校では日本で初めて造船技師や職工長が養成され、技術者の技術力の向上が図られました。この技術力の向上をもとに数多くの船が建造され、技術は日本全国に広がり日本の近代化に貢献しました。

現在、米海軍横須賀基地を対岸に望む場所に、フランス庭園様式を取り入れたヴェルニー公園が整備され、その功績を称えています。訪れてみてはいかがでしょうか。



ヴェルニー公園

人物紹介



Mrs. Ella Sweazy

Human Resources Specialist/
Contracting Officer's
Representative
Department of the Army, US
Army Japan G-1, Camp Zama,
Japan
Army



エラ スウェージー

陸軍
在日米陸軍司令部人事担当副参謀長室
民間人人事部
人事専門官/契約担当官代理

I am grateful and humbled to have this opportunity to work, learn, and serve the U.S. Army while embracing the people, culture, and experiences in Japan. As a senior staff member of a civilian human resources team, I am responsible for providing policy advice and assistance in various civilian HR program areas to all levels of management officials within the United States Army Japan Headquarters (USARJ HQ). I also serve as Contracting Officer's Representative (COR) for US Army Japan's foreign labor relations program, taking the actions required for the proper administration of three foreign labor contracts namely: Master Labor Contract, Indirect Hire Agreement, and Mariner's Contract. In this capacity, I interface with the Japanese Employment Services Office (JESO) when reviewing and processing host nation personnel actions for Honshu, Kure, and Okinawa. These actions include recruitment and hiring actions, details, classification actions, disciplinary and adverse actions, and awards.

My Federal service spans 18 years with Department of the Army as a HR generalist with experience in classification, staffing, labor relations, and management-employee relations. Over the past 5 years, I developed and delivered labor relations, management-employee relations, and mediation training to Human Resources Specialists and Labor Attorneys throughout the Department of Defense. I've worked in positions throughout the United States, but this assignment is my first opportunity to live and work overseas.

I've been in my position about a year and a half, and during this time, the people in Japan have been welcoming and supportive. I could not have made my transition to Japan as successfully without the support, knowledge, and experience of the JESO team. I also appreciate the partnership and collaboration I've experienced with the Labor Management Offices and the Defense Offices. I look forward to continuing to foster these relationships in order to best serve the USFJ employment program.

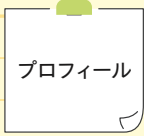
日本の人々、文化、経験を受け入れながら米陸軍で働き、学び、貢献する機会を得られたことに感謝しつつ、身の引き締まる思いしております。私は、民間人人事チームの上級スタッフとして、様々な民間人人事プログラムにおいて、在日米陸軍司令部内のあらゆる階級の管理職員に政策的助言やサポートを担っております。また、在日米陸軍の対外労務関係プログラムの契約担当官代理として、基本労務契約・諸機関労務協約・船員契約の適切な管理に必要な業務も担っております。そのため、本州・沖縄の人事措置を検討・処理する際に、日本人事事務所とも調整をしております。これらの業務には、募集・採用・派遣・職位分類・懲戒／不利益処分・ほう賞などが含まれています。

陸軍省で18年間、人事専門職として職位分類・人員配置・労使関係に携わってきました。過去5年間は、労使関係や調停に関する研修を開発し、国防総省全体の人事専門官と労務弁護士を対象にトレーニングを実施いたしました。私はこれまでアメリカ全土で勤務してきましたが、海外で生活し勤務するのは今回の赴任が初めてです。

着任して約1年半が経ちますが、これまでの間、日本の皆さんには温かく迎えてくださりサポートしていただいています。日本人事事務所チームによるサポート、知識、経験なしには、私の日本での赴任をこれほどまでに成功させることはできなかったと思います。また、労務管理機構や防衛事務所とのパートナーシップや協力関係にも感謝しております。在日米軍雇用プログラムに最大限貢献できるよう、今後もこのような関係性を育んでいければと思います。

各地の職場から

今回は「沖縄県の嘉手納飛行場」で勤務し活躍されている方々を紹介します。



あかみね まさる
赤嶺 克

職場名：嘉手納空軍支援中隊
フードサービスセクション
職種：フードサービススペシャリスト
趣味：料理、バイク、スポーツ

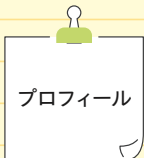


コメント

皆様初めまして。私が現在の職場に転任し2年弱になります。コミュニケーションを取りやすくするため、日々親父ギャグを言っていますが、皆に寒さを提供している存在です。職場の仲間と他の部署の方々の支援、協力によって職務遂行が出来るような状況で日々勉強の毎日です。私たちの任務は、2つの施設にて嘉手納基地内に滞在する兵士達の任務遂行の為、安全で健康維持に必要な献立をおもてなしの心をもって朝食、昼食、夕食、深夜食と4食提供することです。総勢77名のMLC従業員と約30人の軍人と共にその任務を担っています。その任務を円滑に遂行できるように様々な取り組みをリーダー達と共に考え、従業員からの建設的な提案等を汲み上げ、これからの時代に合った労働環境の構築や、調理機器の刷新、食品衛生関連機器の刷新、そし



て施設改修工事計画への現場からの意見反映等に取り組んでいます。私たちのような多くの従業員の勤務する施設で任務を完遂するには、管理者と従業員の狭間で勤務するフォーマンの職務はとても重要なファクターです。フォーマン達が精神的な抑圧を感じず勤務できるよう、ハラストメント対策講習、労働安全講習等、人事課の協力の下、フォーマン達と人事課との質疑応答の機会を設けたり、より良い労働環境構築のためにフォーマン達をはじめ、全従業員が協力し合い、同じ目標に進んでいます。以前の職を含めると早いもので20年間、在沖縄米軍で勤務してまいりました。9年間米国で働いてきた経験と今までの職場、仲間との経験を活かして仕事出来ることが、何よりも幸運に思える毎日です。



ののべ あきら
野々部 明

職場：米海軍西太平洋統合法務局
沖縄事務所
職種：法律顧問
趣味：星空撮影



コメント

私は1997年の7月から嘉手納基地内の現在の職場で勤務しております。法律顧問とはいえ弁護士資格はありません。そのため個人への法律相談や、弁護人や代理人になることは出来ません。軍雇用員としての法律顧問の仕事は多岐にわたるのですが、主に次のようなものです。

- 1) 関係日本国法令の内容、解釈、運用等の状況を調査及び報告。
- 2) 日本国捜査機関等との渉外事務。
- 3) 日本国刑事手続きにつき、米軍人法務官への地位協定等日米合意文書の適用条文の提示及びその説明。
- 4) 米軍関係者が刑事被告人となった場合の裁判所との渉外事務。
- 5) 民間弁護士事務所への弁護依頼及びその契約文書作成等。

6) 裁判への米国代表者に随行すること及び裁判内容の録取並びに通訳等。

7) 事件事故により被害に遭われた方及びそのご家族様への対応。

米軍関係者の事件事故にあっては、沖縄防衛局、沖縄県警察、更には那覇地方検察庁等国の捜査機関の皆様のご協力を頂いてます。また捜査協力の際は、当事務所法務官、担当下士官、更には多くの日本人基地従業員の皆さんの援助に支えられて初めて、日本側当局への協力が可能になっています。一人では困難な仕事が多い職場ですが、素晴らしいチームに恵まれていることに感謝しております。少しでも重要な問題の解決や任務の達成に資することができればと願っております。

トピックス ①

三沢支部

4年ぶり開催！三沢アメリカンデーで募集周知活動

6月25日（日）、三沢市中心部及び三沢基地メインゲート前で開催された三沢市最大の日米交流イベント「三沢アメリカンデー」において、三沢支部は米空軍三沢基地民間人人事部とともに、在日米軍従業員の募集周知活動を行いました。

米空軍三沢基地民間人人事部の御協力のもと、三沢基地メインゲート前にブースを設け、来場者の方に対し募集リーフレットなどの配布を行うとともに、興味を持った方に対してはブース内において在日米軍従業員の仕事の内容などを説明しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりの開催となった今回、梅雨の時期にも関わらず天候にも恵まれ、約5万人（主催者発表）の方が来場されましたが、当ブースにも多数の方が来られ、事前に準備した資料が途中で無くなってしまい急遽追加で用意するなど、大盛況となりました。

また、会場内では、大型バイク約150台、米軍の消防車両、米軍儀仗隊などによる「アメリカンデーパレード」が行われたほか、ハンバーガー、ホットドッグといったアメリカンフードの販売、また、屋外ステージでは米軍基地内で活動するロックバンドによる演奏が披露されるなど、三沢市内がアメリカン色に染まった1日となりました。

今回の活動において、米空軍三沢基地民間人人事部長をはじめスタッフの方々に御協力頂いたことに対し、この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

エルモは、在日米軍従業員の安定した提供を図るべく、引き続き積極的な募集周知活動に努めてまいります。





ティータイム

羽村市のまいまいず井戸

JR青梅線羽村駅から徒歩約2分のところには、「まいまいず井戸」と呼ばれる井戸があります。

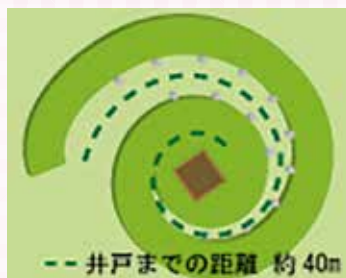
その昔、井戸がなかった頃の五ノ神村（現在の羽村駅周辺）の村民は飲み水を隣村にもらいに行ったり、多摩川まで汲みに行ったりしていたそうですが、その不便さを解消するために近くに井戸を掘ることになったそうです。

「まいまいず」とは多摩地方の方言でカタツムリのことを言いますが、井戸まで降りる通路の形がカタツムリの殻に似ていることからその名前が付けられたそうで、全長はなんと約40mあります。

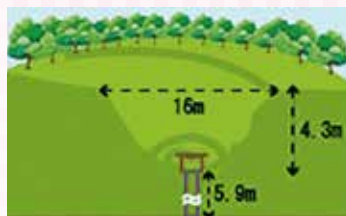
では、なぜ、井戸まで降りる通路をカタツムリの殻のような形状に掘る必要があったのでしょうか？

それは、多摩地域特有の地質が関係しています。

この地域の砂礫層の上は関東ローム層という数百年前から現在までに堆積した火山灰による地層に覆われているため、生活用水を確保するためには、約10mの深い井戸を掘らなければなりません。



【まいまいず井戸平面図】



【まいまいず井戸断面図】



【地表面から見た井戸】

しかし、当時は掘削技術が発達していなかったため、まずすり鉢状の大きな穴を固い地盤に到達するまで掘り下げて、硬い地盤に到達してから井戸を掘るのが安全な方法だったようです。

この井戸は五ノ神村の人々の共同井戸として重宝され、昭和に入ってから約200戸の家庭で使用されていたそうですが、1960年（昭和35年）の町営水道（当時）の開設に伴い、その長い歴史に幕を閉じました。現在は東京都指定文化財に指定され、人々が観光や散策に訪れているそうです。

皆様も是非、昭島方面へお越しの際は立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

出典：「(TRM) 多摩川の名脇役 24. まいまいず井戸（東京都羽村市五ノ神1-1：五ノ神神社社内）」（関東地方整備局京浜河川事務所）(https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000099134.pdf)（2023年8月18日に利用）

トピックス ②

佐世保支部

独立記念行事 米海軍佐世保基地で募集周知活動を実施



7月1日（土）、米海軍佐世保基地ニミッツパーク（長崎県佐世保市）において、米国独立記念日（7月4日）に合わせた「独立記念行事」が開催され、たくさんの方が来場されました。その中でエルモ佐世保支部は、防衛省九州防衛局と共に、ニミッツパーク会場内に専用ブースを設け、エルモはパンフレットを配布し在日米軍従業員の募集を、防衛省九州防衛局は政策広報を行いました。

私達のブースでは、クイズコーナーを設置し、正解すると米海軍関係のエンブレム等がプリントされた20種類以上のオリジナル缶バッジがもらえるなどの催しを行い、たくさんの方がチャレンジし、楽しんでいただきました。

また、会場内では米海軍車両等の展示や特設ステージでの生演奏があり、夜には花火が打ち上がるなど、大きな盛り上がりを見せました。

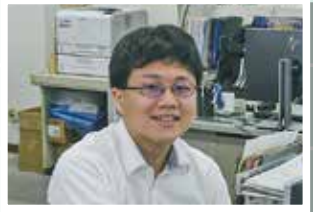
来場者からは、在日米軍従業員への就職についての質問もあり、興味をもっていただけたと実感しております。


エルモ佐世保支部では、在日米軍従業員について、より多くの方々に興味をもっていただけるよう、これからも様々な機会をとらえ、広報活動を実施していきますので、今後ともよろしく願いいたします。



わが支部の顔

今回は長崎県の佐世保支部からです。

氏名	にしもと まさき 西本 匡希	
所属	給与厚生課 給与厚生第一係	
担当業務	退職手当及び地方税業務等	
コメント	<p>私は、令和4年4月に佐世保支部給与厚生課給与厚生第一係に採用され、主に退職手当、地方税等、給与に関する業務に携わっています。</p> <p>退職手当と地方税など給与に関することは、在日米軍従業員の皆様の生活に直接関わるため、誤りがないよう、日々同僚と確認しながら業務を行っています。</p> <p>社会人経験2年目として、業務の大変さと求められた時間内に行うことの難しさを日々痛感しています。</p> <p>学生の頃は、ある課題に対して数ヶ月にわたって自分の答えを導き出すなど、時間に余裕を持ち勉強することができました。しかしながら社会人の場合、どの業務にも期限があり、早さと正確さが求められます。そのため、常に計画性と客観的な視点を持ちながら、仕事に取り組むようこれまで努めてきました。</p> <p>まだまだ学ぶことも多々ありますが、早く周りから頼りにされる職員になれるよう初心を忘れず、これからも努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	

氏名	むらしま れいな 村嶋 玲奈	
所属	管理課 管理係	
担当業務	米軍の人事措置要求書の処理等	
コメント	<p>私は、令和5年4月に佐世保支部にて採用され管理課に配属されました。業務内容としては、在日米軍従業員の人事措置の処置や、労務要求書など米軍から送られてくる文書の翻訳などを行っています。特に人事措置は、迅速かつ丁寧に処理する必要があり、在日米軍従業員と米軍部隊の双方にとって、とても大切な手続きなので緊張感をもって取り組んでいます。</p> <p>最近では、防衛省九州防衛局の職員の方々とともに、米軍主催のイベントに参加し、在日米軍従業員募集活動を行いました。私は社会人になってまだ日が浅いですが、それでも様々な仕事に関わらせていただいて、日々やりがいを感じながら業務に努めています。</p> <p>初めてのことばかりで戸惑うことも多く、ミスや失敗をしてしまうこともあります。先輩方の指導とサポートのおかげで、出来ることが増えてきました。</p> <p>これからもエルモでの様々な経験と、様々な出会いを糧に成長できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	

支部行事予定 (10~12月分)

支部	月	行 事 名	支部	月	行 事 名
三 沢	10月	年末調整受付(～11月) 退職準備研修 永年勤続者表彰式	京丹後	10月	年末調整受付(～11月) 成人病予防健康診断
	11月	離職手続説明会(令和5年度第2回)		11月	
	12月			12月	
横 田	10月	永年勤続者表彰式 成人病予防健康診断(～11月) 年末調整受付(～11月)	岩 国	10月	年末調整受付(～11月) 永年勤続者表彰式(呉地区)
	11月			11月	永年勤続者表彰式(岩国地区)
	12月			12月	成人病予防健康診断(婦人ガン) (岩国地区)
横須賀	10月	年末調整受付(～11月) 永年勤続者表彰式	佐世保	10月	成人病予防健康診断(～12月) 退職準備研修 年末調整受付(～11月) 永年勤続者表彰式
	11月			11月	
	12月	離職手続説明会		12月	
座 間	10月	年末調整受付(～11月) 永年勤続者表彰式(座間地区・富士地区) 成人病予防健康診断(婦人ガン)(～11月)	沖 縄	10月	制服等更新分給貸与 成人病予防健康診断(～11月) 永年勤続者表彰式 年末調整受付(～11月)
	11月			11月	
	12月			12月	

INFORMATION



退職準備研修 はセカンドライフ プランを考える絶好の機会です!



エルモでは、50歳以上の常用従業員を対象に、退職後の生活に必要な知識が習得できるよう、セカンドライフプランセミナー（退職準備研修）を開催しています。

対象者の方には、12月に配布される給与明細とともに、令和6年度に開催するセミナーの申込書をお送りします。

参加を希望される方は、申込書に必要事項を記入して、提出期限までにエルモ支部厚生担当係へお申し込みください。

- 参加は無料です
(会場までの交通費は自己負担)。
- セミナーは1日
(休憩含め7時間程度) で実施します。
- 当日が勤務日の方は、管理休暇が付与されます。
- 50歳から参加できます。

注意 セミナーは例年6月から10月までに開催していますが、エルモ支部により開催時期は異なります。

申込書は12月に対象者の方へ配布いたします

アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口について

エルモでは、アスベスト(石綿)に係る在日米軍従業員の皆様の健康相談窓口を開設しております。アスベスト(石綿)に係る健康相談を希望される方は、最寄りの窓口にて御相談ください。

- 対象者 在日米軍従業員及び在日米軍基地に勤務され退職された方など
- 相談内容
 - 御自身の健康不良や健康不安に関すること
 - 労災補償制度や健康管理手帳制度に関すること
 - 相談機関の紹介に関すること など



アスベストに係る米軍の窓口についても、エルモホームページでご確認いただけます。

アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口

担当部署	住所	電話番号
労務部厚生課	〒108-0073 東京都港区三田3-13-12 三田MTビル6階	03-5730-2168
三沢支部給与厚生課	〒033-0012 青森県三沢市平畑1-1-25	0176-53-4165
横田支部給与厚生課	〒196-0014 東京都昭島市田中町568-1 昭島昭和第2ビル4階	042-542-7883
横須賀支部給与厚生課	〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通1-6 村瀬ビル4階	046-828-6946
座間支部給与厚生課	〒252-0011 神奈川県座間市相武台1-46-1	046-251-0702
京丹後支部	〒629-2503 京都府京丹後市大宮町字周枳1975 MICビル1階	0772-68-0920
岩国支部給与厚生課	〒740-0027 山口県岩国市中津町2-15-35	0827-21-1271
呉分室	〒737-0051 広島県呉市中央1-6-9 センタービル呉駅前4階	0823-32-7087
佐世保支部給与厚生課	〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3-1	0956-23-7191
沖縄支部厚生課	〒904-0202 沖縄県中頭郡嘉手納町字屋良1058-1	098-921-5534



令和6年度 成人病予防健康診断を受診しませんか？

無料で受けられます



エルモでは、定期健康診断に加えて、年齢に応じた検査を追加できる「成人病予防健康診断」を行っています。

対象は、常用従業員（試用期間従業員含む）及び高齢従業員の方で、12月に配布される給与明細とともに令和6年度の受診申込書をお送りします。

検査を希望される方は、申込書に必要事項を記入して、提出期限までにエルモ支部厚生担当係へお申し込みください。

お申し込み後、注意事項などをお伝えします。

検査項目	年令	～34歳	35歳	36歳～39歳	40歳～
胃 検 査					○
心 電 図 検 査		○	定期検診で実施	○	定期検診で実施
肝 機 能 検 査		○	定期検診で実施	○	定期検診で実施
大腸ガン検査					○
肺 ガ ン 検 査					○



婦人ガン検診が受けられます！

35歳以上の女性は、指定する医療機関において婦人ガン検診（乳ガン検査、子宮ガン検査）を受診することができます。

「乳ガン」は、女性がかかるガンの中では最も多く、特に40歳代後半から60歳代後半の罹患率が高い傾向にあり、日本全国で1年間に約92,300人が乳ガンと診断されています。

「子宮（頸）ガン」は、20歳後半から増加して40歳代でピークを迎え、日本全国で1年間に約11,000人が子宮（頸）ガンと診断されています。

早期発見、早期治療に繋がりますので、ぜひこの機会に受診してみてください。



申込書は12月に配布いたします

INFORMATION

募集案内 在日米軍従業員を募集しています！

エルモホームページでは、在日米軍従業員の求人情報を掲載しております。
興味のある方は、エルモホームページをご覧ください、最寄りの支部にお問い合わせください。

※本州・九州の基地においては、求人情報提供メールサービスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますので御利用ください。

本州・九州の基地



沖縄の基地



インターネットによる応募を受け付けております。

ホームページ(PC及びスマートフォン)アドレス
<https://www.lmo.go.jp>



求人情報



求人情報提供メールサービス



在日米軍従業員 募集案内

— 在日米軍基地での勤務を希望される方のために —



在日米軍従業員求人情報 (エルモ)
LMO | lmo.go.jp
独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構 (通称: エルモ) が管理・運営する公式アカウントです。2021年4月から在日米軍基地で勤務する従業員の求人情報を定期的に発信しています。
@lmo_official
© 三田建設・情報基盤部/国土局/兵務計課/総務部
2023年4月29日現在を掲載しています

X (旧Twitter) アカウント名 【在日米軍従業員求人情報 (エルモ)】

求人情報等の募集関連情報を定期的に発信いたします。
ぜひ、フォローをお願いします。

X (旧Twitter)



編集発行

独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】
総務部総務課

東京都港区三田3-13-12 三田MTビル6階
Tel : 03-5730-2163 ホームページアドレス <https://www.lmo.go.jp>

エルモ公式 X (旧Twitter)



エルモHP

